

科目	数学 I	学年・類型	1年 商業科	単位数	2
教科書		新数学 I (東京書籍)			
副教材等		ニューファースト 新数学 I (東京書籍)			
学習目標	方程式と不等式、2次関数および図形と計量について理解させ、基本的な知識の習得と技能の習熟を図り、それらを的確に活用する能力を伸ばすとともに、数学的な見方や考え方のよさを認識できるようにする。				
学習心得	1 数学 I (2 単位) を授業計画に従って実施する。 2 中学校の数学と比べて授業進度も速く、内容も深まっているので日々の予習・復習は欠かせない。 3 数学 I は高校数学の基本となり、絶対に理解してほしい教科の一つである。				
	単元	主な学習活動			
一学期	整式 整式の乗法 因数分解	・ 整式の整理や展開など整式の基本的な計算処理ができるようにする。 【主な指導項目】 ・ 整式の整理 ・ 整式の定数倍・加法・減法 ・ 指数法則 ・ 単項式・多項式の乗法 ・ 公式による乗法 ・ 3乗の展開 ・ 因数分解の公式を理解し目的に応じてそれを活用できるようにする。 【主な指導項目】 ・ 公式による因数分解 ・ いろいろな因数分解			
二学期	実数 不等式 2次方程式	・ 自然数・整数・有理数・無理数を実数として体系的に理解するとともに、実数についての性質を理解させる。平方根を含む数の計算に習熟し、分母の有理化ができるようにする。 【主な指導事項】 ・ 平方根の計算 ・ 不等式の性質を考察させ、1次不等式の解の意味や解くことの意味を理解し、不等式の性質を用いて、1次不等式を解けるようにする。 【主な指導事項】 ・ 不等式の性質 ・ 不等式の解き方 ・ 不等式の利用 ・ 因数分解を用いて、2次方程式の解を求められるようにする。また、2次方程式の解の公式を導き、これを用いて2次方程式を解くことができるようにする。 【主な指導事項】 ・ 2次方程式の解の公式 ・ 2次方程式の応用			
三学期	関数とグラフ 2次関数とグラフ	・ 身近な事象と関連付けて、関数についての基本的な概念を理解させ、関数 $y=ax^2$ のグラフをもとに、平行移動することによって、2次関数 $y=ax^2+bx+c$ のグラフをかけるようにする。また、2次関数のグラフを通して、関数の値の変化を考察し、2次関数の最大値・最小値を求めるとともに、具体的な事象の考察に活用できるようにする。 【主な指導事項】 ・ 2次関数のグラフ ・ 2次関数の最大・最小 ・ 変域に制限がある場合の最大・最小			

評 価 の 観 点 及 び 内 容		評 価 方 法
知識・技能	数学における基本的な概念や原理・法則を体系的に理解している。事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けている。	<ul style="list-style-type: none"> ・定期考査 ・授業中の活動への取組 ・小テスト
思考・判断・表現	数学を活用して事象を論理的に考察し、事象の本質や他の事象との関係を認識し、発展的に考察している。数学的な表現を用いて事象を的確に表現している。	<ul style="list-style-type: none"> ・定期考査 ・課題プリントにおける応用問題への解答
主体的に学習に取り組む態度	数学のよさを認識し数学を活用しようとしたり、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断したりしようとしている。問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとしている。	<ul style="list-style-type: none"> ・授業に取り組む態度 ・ノート等における記述 ・授業中の発言 ・ニューファーストの評価